

秋田県地球温暖化対策推進条例
計画書制度に係る計画書・報告書の記入例

令和6年4月

生活環境部温暖化対策課

本記入例の構成

1. 様式第1号 温室効果ガス排出抑制計画書
2. 様式第2号 温室効果ガス排出量等報告書
3. 別紙1 事業活動に伴う原油換算エネルギー使用量算定表
4. 別紙2 温室効果ガス排出量算定表
5. 事業所の所在地、名称、代表者の変更に係る計画書
(様式第1号 温室効果ガス排出抑制計画書)

様式第1号 温室効果ガス排出抑制計画書（第2条関係）
（第1面）

令和 6 年 6 月 30 日

所長や工場長などに
条例に係る諸手続きの
委任をしている場合は、
委任を受けた方の
所属する事業所の住所と
事業所名を記入します。
（委任状の添付が必要。
なお、計画書提出時に
既に委任状を添付して
いる場合は、新たな添
付は不要。）

住所

1

秋田県秋田市山王四丁目1-1

県内の事務所の所在地を
記載
してください。

氏名

株式会社びのくに秋田
代表取締役社長 秋田 県太郎

押印不要です。

代表者変更があった場
合は、変更計画書の提
出が必要です

〔法人にあつては、主たる事務所
所在地、名称及び代表者の氏名〕

該当しない項は見え消し。
第1項: 特定事業者
第2項: フランチャイズチェーン
第3項: 一般事業者
第4項: 変更計画書

温室効果ガス排出抑制計画書

秋田県地球温暖化対策推進条例第9条 第1項（第2項、第3項、第4項）の
規定により、次のとおり提出します

2	主たる事務所の名称	株式会社びのくに秋田	「主たる事務所の名称」と 「主たる事務所の所在地」 には、会社等の本社の名称 と所在地を記載してくださ い。
	主たる事務所の所在地	秋田県秋田市山王四丁目1-1	

1 特定事業者の概要

3	事業者の主たる業種	29 電気機器器具製造業	日本標準産業分類の 中分類の番号と 業種名を記入
4	該当する事業者要件等	<input checked="" type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例施行規則第4条第1号（燃料並びに他人から供給された熱及び電気を原油に換算して年間1,500キロリットル以上使用する者）	前年度の原油換算エネルギー使用量 5 28,306 k L
		<input type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例施行規則第4条第2号（トラックを200台以上、バスを200台以上又はタクシーを350台以上登録する者）	前年度末の県内登録の自動車数 6 (例) バス220 台
		<input type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例第9条第3項（特定事業者以外の事業者（一般事業者））	

該当する口に
「レ」を記入

計画開始年度の
前年度
（令和6年度が
計画始期の場合
は、令和5年度）
の原油換算エネ
ルギー使用量を
記入（別紙1で
算定した値と同
じになります）

※自動車輸送事業者として特定事業者に該当する場合は、令和5年度末の登録台数を記入

(第2面)

2 計画期間 **7** **8** 該当する口に「レ」を記入してください

令和 6 年度	～ 令和 10 年度	(5 カ年)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 変更
----------------	-------------------	----------------	--	-----------------------------

計画の初年度と最終年度を記入します。
なお計画期間は、最長で5カ年です。

3 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標を達成するための基本方針

9 特定事業者等の事業の概要や特性に応じて、中長期的な取組を見据えた基本方針や考え方を記入します。書ききれない場合は、欄を増やすか、別紙を添付しても構いません。

○ 温室効果ガス排出量削減のため、令和5年度に環境総合計画を策定するとともに、各部門に環境管理者(各部門長)を配置した。また、委員会を設置し、環境総合計画に基づく実施状況の点検、評価を行っている。

○ 具体的な取組として、エネルギー消費効率の改善や、OA機器などの購入時における省エネ機器の選択、発生する廃棄物の削減を行うほか、従業員への環境教育を定期的実施することにより、温室効果ガスの削減目標の達成を目指す。

事業活動に伴うエネルギーの種類ごとの使用量及び原油換算エネルギー使用量を記入します。(別紙での提出も可)

4 事業活動に伴うエネルギーの使用量

10 別紙1参照

5 温室効果ガスの排出量及び排出係数

基準年度における温室効果ガス排出量の内訳を添付(基準年度は、原則として、計画初年度の前年度です)

1 区分	7 基準年度	目標年度	対基準年度比
	(5) 年度	(10) 年度	
温室効果ガス排出量 1	[A] 209,609 t-CO ₂	[B] 199,000 t-CO ₂	[B]/[A] × 100 94.9 %
原単位排出量 ウ	[C] 10.48 t-CO ₂ /百万円	[D] 9.95 t-CO ₂ /百万円	[D]/[C] × 100 94.9 %
原単位に用いた指標	生産額(百万円) 温室効果ガスの排出の量と密接な関係を持つ指標(売上金額、生産数量、延床面積等)を記入		
原単位に用いた指標の設定方法	指標を複数用いて原単位の指標を設定した場合の計算方法等の考え方を記入		

原単位排出量を削減目標とする事業者のみ記入

6 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施しようとする措置の内容

12 実施予定年度	措置の内容
令和6年度	空調設備の運用・管理(温度設定、稼働台数等の調整)の改善(全工場・事務所対象)
令和6年度	環境マネジメントシステム(ISO14001)の導入(大仙工場)
令和6～7年度	照明設備のLEDへの更新(本社事務所及び各営業所)
令和6年度	太陽光発電設備の導入(本社事務所)
令和8年度	空調設備の高効率機器への更新(鹿角工場)

・計画期間内で実施を予定している運用改善や設備更新等の措置について、なるべく具体的に記載。
・併せて、措置の対象となる工場や事業所名も記載。
・欄の追加や別紙の添付も可

(第3面)

7 条例第11条に規定する措置の内容 **再生可能エネルギーの他者への供給や森林の保全及び整備等であって、計画作成時点で想定されるものを記入**

13	取組の内容	取得量等	温室効果ガスの削減量 又は吸収量
ア	再生可能エネルギーの供給	売電量	kWh t-CO ₂
		熱供給量	GJ t-CO ₂
イ	再生可能エネルギーの使用による排出削減量の取得	J-クレジット、国内クレジット、 J-VER	t-CO ₂
ウ	グリーン電力証書の取得	取得量	50,000 kWh 26 t-CO ₂
		取得量	GJ t-CO ₂
エ	エネルギーの使用の合理化による排出削減量の取得	J-クレジット、国内クレジット J-VER	t-CO ₂
		整備面積	ha
オ	森林の保全及び整備	整備面積	ha
カ	森林の保全及び整備による吸収量の取得	J-クレジット、J-VER	t-CO ₂
キ	県産材の利用	木材使用量	m ³ t-CO ₂
		合計	[E] 26 t-CO ₂
ク	差引排出量	基準年度 (5) 年度	[A] 209,609 t-CO ₂
		目標年度 (10) 年度	[B]-[E] 198,974 t-CO ₂
		対基準年度比	$([B]-[E])/[A] \times 100$ 94.9 %

秋田の森づくり
森林整備による
CO₂吸収量認証
制度実施要綱
に基づき実施
する森林整備

(第2面)
の
基準年度及び
目標年度を記入

小数点以下
切り捨て

(第2面)
の
基準年度の
温室効果ガス
排出量を記入

小数点第2位
四捨五入

特記事項

14

- 地球温暖化対策地域協議会の一員として、地域貢献活動を実施。
- 令和3年9月に、秋田県環境大賞を受賞。
- 秋田県内に設置する事務所数は、本社事務所1、工場3、営業所8

過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に貢献する技術や商品の開発等の取組などを、記入。

複数の工場や事務所、店舗を設置している場合は、工場数なども記入してください。

温室効果ガスの総排出量の対基準年度比が、100%を超える場合
(目標年度の総排出量が基準年度より多くなる場合)は、その理由を記載してください。
記載例: 当社の温室効果ガス排出量は、生産量との相関があり、将来生産量が増える見込みであることから、目標年度の排出量は基準年度より増加する。
なお、当社では、原単位ベースでは、目標年度までに5%の削減を見込んでいる。

原油換算エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の算定に当たって、実測値に基づく単位発熱量や排出係数を使用する場合は、その旨を記入してください。(根拠となる資料も添付してください。)

(第4面)

連絡先 15

担当部署	総務部 環境課	計画書を作成した実際の部署・担当者、連絡先等を必ず記入してください。 →計画書の内容等で不明な点がある際、県より連絡をさせていただくため。
担当部署住所	秋田県秋田市山王四丁目1-1	
担当者氏名	〇〇 〇〇	
電話番号	018-〇〇〇-××××	
ファクシミリ番号	018-〇〇〇-△△△△	
メールアドレス	abcdefg@ghijk.ne.jp	

備考

- 1 「事業者の主たる業種」欄には、日本標準産業分類に従った中分類（分類番号及び事業名）を記載し、2以上の業種に属する事業を行う事業者にあつては、そのうちの主たる業種を記載してください。
- 2 「該当する事業者要件等」には、該当する□に「レ」を記入し、前年度の原油換算エネルギー使用量又は県内登録の自動車数を記載してください。
- 3 「2 計画期間」には、計画の初年度と最終年度を記載してください。この場合において、計画期間は最長で5カ年度間となります。
また、「新規、変更の別」には、該当する□に「レ」を記入してください。
- 4 「3 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標を達成するための基本方針」には、特定事業者等の事業の概要や特性に応じて、中長期的な取組を見据えた基本方針や考え方を記載してください。
- 5 「4 事業活動に伴うエネルギーの使用量」には、事業活動に伴うエネルギーの種類ごとの使用量及び原油換算エネルギー使用量を記載してください。（別紙での提出も可能です。）
- 6 「5 温室効果ガスの排出量及び排出の抑制に関する目標」の「温室効果ガス排出量」は、全ての特定事業者等が必ず記載してください。
- 7 「基準年度」は、原則として、計画期間の初年度の前年度とし、「目標年度」は計画期間の最終年度としてください。
- 8 「原単位排出量」については、温室効果ガスの排出量の削減目標を原単位排出量で設定した場合にのみ、記載してください。
- 9 「原単位排出量」を記載する際は、「原単位に用いた指標」には、温室効果ガスの排出の量と密接な関係を持つ指標（売上金額、生産数量、延べ床面積等）を、「原単位に用いた指標の設定方法」には、温室効果ガスの排出の量と密接な関係を持つ指標を複数用いて原単位の指標を設定した場合の計算方法等の考え方を記載してください。
- 10 「6 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施しようとする措置の内容」には、実施予定の運用改善や設備更新等の措置について、記載してください。
- 11 「7 条例第11条に規定する措置の内容」には、再生可能エネルギーの他者への供給や森林の保全及び整備等であつて、計画書作成時点で想定されるものを記載してください。
- 12 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に貢献する技術や商品の開発等の取組などを、記載してください。
- 13 記入欄が不足する場合は、適宜追加してください。
- 14 基準年度における温室効果ガス排出量の内訳を添付してください。

温室効果ガス排出量の内訳には、手引きに掲載の「(別紙2)温室効果ガス排出量算定表」を添付してください。

また、原油換算エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の算定に当たつて、実測値に基づく単位発熱量や排出係数を使用する場合は、その根拠となる資料を添付してください。

様式第2号 温室効果ガス排出量等報告書（第2条関係）
（第1面）

令和 6 年 6 月 30 日

（あて先）秋田県知事

1
 1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532
 533
 534
 535
 536
 537
 538
 539
 540
 541
 542
 543
 544
 545
 546
 547
 548
 549
 550
 551
 552
 553
 554
 555
 556
 557
 558
 559
 560
 561
 562
 563
 564
 565
 566
 567
 568
 569
 570
 571
 572
 573
 574
 575
 576
 577
 578
 579
 580
 581
 582
 583
 584
 585
 586
 587
 588
 589
 590
 591
 592
 593
 594
 595
 596
 597
 598
 599
 600
 601
 602
 603
 604
 605
 606
 607
 608
 609
 610
 611
 612
 613
 614
 615
 616
 617
 618
 619
 620
 621
 622
 623
 624
 625
 626
 627
 628
 629
 630
 631
 632
 633
 634
 635
 636
 637
 638
 639
 640
 641
 642
 643
 644
 645
 646
 647
 648
 649
 650
 651
 652
 653
 654
 655
 656
 657
 658
 659
 660
 661
 662
 663
 664
 665
 666
 667
 668
 669
 670
 671
 672
 673
 674
 675
 676
 677
 678
 679
 680
 681
 682
 683
 684
 685
 686
 687
 688
 689
 690
 691
 692
 693
 694
 695
 696
 697
 698
 699
 700
 701
 702
 703
 704
 705
 706
 707
 708
 709
 710
 711
 712
 713
 714
 715
 716
 717
 718
 719
 720
 721
 722
 723
 724
 725
 726
 727
 728
 729
 730
 731
 732
 733
 734
 735
 736
 737
 738
 739
 740
 741
 742
 743
 744
 745
 746
 747
 748
 749
 750
 751
 752
 753
 754
 755
 756
 757
 758
 759
 760
 761
 762
 763
 764
 765
 766
 767
 768
 769
 770
 771
 772
 773
 774
 775
 776
 777
 778
 779
 780
 781
 782
 783
 784
 785
 786
 787
 788
 789
 790
 791
 792
 793
 794
 795
 796
 797
 798
 799
 800
 801
 802
 803
 804
 805
 806
 807
 808
 809
 810
 811
 812
 813
 814
 815
 816
 817
 818
 819
 820
 821
 822
 823
 824
 825
 826
 827
 828
 829
 830
 831
 832
 833
 834
 835
 836
 837
 838
 839
 840
 841
 842
 843
 844
 845
 846
 847
 848
 849
 850
 851
 852
 853
 854
 855
 856
 857
 858
 859
 860
 861
 862
 863
 864
 865
 866
 867
 868
 869
 870
 871
 872
 873
 874
 875
 876
 877
 878
 879
 880
 881
 882
 883
 884
 885
 886
 887
 888
 889
 890
 891
 892
 893
 894
 895
 896
 897
 898
 899
 900
 901
 902
 903
 904
 905
 906
 907
 908
 909
 910
 911
 912
 913
 914
 915
 916
 917
 918
 919
 920
 921
 922
 923
 924
 925
 926
 927
 928
 929
 930
 931
 932
 933
 934
 935
 936
 937
 938
 939
 940
 941
 942
 943
 944
 945
 946
 947
 948
 949
 950
 951
 952
 953
 954
 955
 956
 957
 958
 959
 960
 961
 962
 963
 964
 965
 966
 967
 968
 969
 970
 971
 972
 973
 974
 975
 976
 977
 978
 979
 980
 981
 982
 983
 984
 985
 986
 987
 988
 989
 990
 991
 992
 993
 994
 995
 996
 997
 998
 999
 1000

住所
1
氏名

秋田県秋田市山王四丁目1-1
株式会社びのくに秋田
代表取締役社長 秋田 県太郎

県内の事務所の所在地を記載してください。

押印は不要になりました。

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名〕

温室効果ガス排出量等報告書

秋田県地球温暖化対策推進条例第10条の規定により、次のとおり提出します。

2 主たる事務所の名称	株式会社びのくに	「主たる事務所の名称」と「主たる事務所の所在地」には、会社等の本社の名称と所在地を記載してください。
主たる事務所の所在地	秋田県秋田市山王四丁目1-1	

1 特定事業者の概要		
3 事業者の主たる業種	29 電気機器器具製造業	日本標準産業分類の中分類の番号と業種名を記入
4 該当する事業者要件等	<input checked="" type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例施行規則第4条第1号（燃料並びに他人から供給された熱及び電気を原油に換算して年間1,500キロリットル以上使用する者）	5 前年度の原油換算エネルギー使用量 28,306 kL
	<input type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例施行規則第4条第2号（トラックを200台以上、バスを200台以上又はタクシーを350台以上登録する者）	6 前年度末の県内登録の自動車数 (例) バス220 台
	<input type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例第9条第3項（特定事業者以外の事業者（一般事業者））	

報告対象年度である令和5年度のエネルギー使用量を記入（別紙1で算定した値と同じになります）

※自動車輸送事業者として特定事業者に該当する場合は、令和5年度末の登録台数を記入

該当する口に「レ」を記入

(第2面)

2 実施年度 **7**
 令和 **5** 年度
 報告対象年度(提出年度の前年度)を記入します。

3 事業活動に伴うエネルギー
8
 事業活動に伴うエネルギーの種類ごとの使用量及び原油換算エネルギー使用量を記入してください。(別紙での提出も可)

別紙1参照

4 温室効果ガスの排出量及び排出の抑制に関する実績等
9
 既に提出いただいている温室効果ガス排出抑制計画書と同じ数値等を記入(数値等に変更がある場合は、別途変更後の計画書の提出が必要です)
 (別紙2で算定した値と同じになります)

区分 ア	基準年度 (2)年度	目標年度 (7)年度	対基準 年度比	実施年度 (5)年度	対基準 年度比 (実績)
イ 温室効果ガス排出量	[A] 220,000 t-CO ₂	[B] 199,000 t-CO ₂	90.5 %	[E] 209,609 t-CO ₂	95.3 %
ウ 原単位排出量	[C] 11.00 t-CO ₂ /百万円	[D] 9.95 t-CO ₂ /百万円	90.5 %	[F] 10.48 t-CO ₂ /百万円	95.3 %
原単位に用いた指標	生産額(百万円) 報告対象年度の実績を記入				

小数点第2位四捨五入

必ず記入

原単位排出量を削減目標としている事業者のみ記入。

5 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置の内容

10 実施期間	措置の内容
令和5年度	空調設備の運用・管理(温度設定、稼働台数等の調整)の改善(全工場・事務所対象)
令和5年度	照明設備のLEDへの更新(計画を前倒して実施した。)(〇〇営業所等2カ所)
	報告対象年度に実施した内容を記入 ・併せて、措置の対象となる工場や事業所名も記入。 ・欄の追加や別紙の添付も可
	・目標数値に影響しない社会貢献活動などは、(第3面)特記事項に記入してください。

(第3面)

6 条例第11条に規定する措置の内容

報告対象年度における、再生可能エネルギーの他者への供給、クレジットの取得、森林の保全及び整備等の実績を記入

11	取組の内容	取得量等	温室効果ガスの削減量又は吸収量
再生可能エネルギーの供給	売電量	kWh	t-CO ₂
	熱供給量	GJ	t-CO ₂
再生可能エネルギーの使用による排出削減量の取得		J-クレジット、国内クレジット J-VER	t-CO ₂
グリーン電力証書の取得	取得量	20,000 kWh	10 t-CO ₂
グリーン熱証書の取得	取得量	GJ	t-CO ₂
エネルギーの使用の合理化による排出削減量の取得		J-クレジット、国内クレジット J-VER	t-CO ₂
森林の保全及び整備	整備面積	ha	t-CO ₂
森林の保全及び整備による吸収量の取得		J-クレジット、J-VER	t-CO ₂
県産材の利用	木材使用量	m ³	t-CO ₂
	合計		[G] 10 t-CO ₂
差引排出量	基準年度 (2) 年度	実施年度 (5) 年度	対基準年度比
	[A] 220,000 t-CO ₂	[E]-[G] 209,599 t-CO ₂	$([E]-[G])/[A] \times 100$ 95.3 %

秋田の森づくり森林整備によるCO₂吸収量認証制度実施要綱に基づき実施する森林整備

秋田県産材利用促進CO₂固定量認証制度に基づくもの

(第2面)の基準年度の温室効果ガス排出量を記入。

小数点以下切り捨て

小数点第2位四捨五入

(第2面)の実施年度の温室効果ガスから、上の表の合計を減じた数値を記入。

地球温暖化防止に貢献する技術や商品の開発等の取組などを、記入してください。

特記事項

- 12 ○○市と○○市において、地域の緑化推進のボランティア活動に参加
- 秋田県内に設置する事務所数は、本社事務所1、工場3、営業所8

複数の工場や事務所、店舗を設置している場合は、工場数なども記載してください。

温室効果ガスの総排出量の対基準年度比が、100%を超えた場合
(実施年度の総排出量が基準年度より多くなる場合)は、その理由も記載してください。
 記載例1: 当社の温室効果ガス排出量は、生産量との相関があり、令和5年度の生産量が増えたことから、実施年度の排出量が増加した。
 ただし、省エネ対策を進めたことにより、原単位排出量は基準年度より減少した。
 記載例2: 令和5年度のエネルギー使用量は減少したが、電気に係るCO₂排出係数が上がったため。
計画期間最終年度の場合、総排出量が目標年度より多くなる際には、同様にその理由を記載してください。

原油換算エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の算定に当たって、実測値に基づく単位発熱量や排出係数を使用する場合は、その旨も記入してください。(根拠となる資料も添付してください。)

(第4面)

連絡先 13

担当部署	総務部 環境課	
担当部署住所	秋田県秋田市山王四丁目1-1	報告書を作成した実際の部署・担当者、連絡先等を記入してください。 →報告書の内容等で不明な点がある際、県より連絡をさせていただくため。
担当者氏名	〇〇 〇〇	
電話番号	018-〇〇〇-××××	
ファクシミリ番号	018-〇〇〇-△△△△	
メールアドレス	abcdefg@ghijk.ne.jp	

備考

- 1 「事業者の主たる業種」欄には、日本標準産業分類に従った中分類（分類番号及び事業名）を記載し、2以上の業種に属する事業を行う事業者にあつては、そのうちの主たる業種を記載してください。
- 2 「該当する事業者要件等」には、該当する□に「レ」を記入し、前年度の原油換算エネルギー使用量又は県内登録の自動車数を記載してください。
- 3 「2 実施年度」には、今回の報告に係る措置を実施した年度（報告年度の前年度とし、以下「報告対象年度」という。）を記載してください。
- 4 「3 事業活動に伴うエネルギーの使用量」には、事業活動に伴うエネルギーの種類ごとの使用量及び原油換算エネルギー使用量を記載してください。（別紙での提出も可能です。）
- 5 「4 温室効果ガスの排出量及び排出の抑制に関する実績等」の「温室効果ガス排出量」は、全ての事業者が必ず記載してください。
- 6 温室効果ガス排出抑制計画書において、温室効果ガスの排出量の削減目標を原単位排出量で設定した事業者にあつては、「原単位排出量」の欄も記載してください。
- 7 「原単位排出量」を記入する際は、「原単位に用いた指標」には、温室効果ガスの排出の量と密接な関係を持つ指標（売上金額、生産数量、延べ床面積等）を記載してください。
- 8 「5 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置の内容」には、報告対象年度に実施した運用改善や設備更新等の措置について記載してください。
- 9 「6 条例第11条に規定する措置の内容」には、再生可能エネルギーの他者への供給や森林の保全及び整備等であつて、報告対象年度に取得した実績等を記載してください。また、取得した量などがわかる書類を添付してください。
- 10 「特記事項」欄には、報告対象年度における県外を含めた企業全体の温室効果ガス排出抑制に係る実績や地球温暖化防止に貢献する技術や商品の開発等の取組などを、記載してください。
- 11 記入欄が不足する場合は、適宜追加してください。
- 12 報告対象年度における温室効果ガス排出量の内訳を添付してください。

手引きに掲載の「(別紙1)事業活動に伴うエネルギー使用量算定表」を添付してください。

温室効果ガス排出量の内訳には、手引きに掲載の「(別紙2)温室効果ガス排出量算定表」を添付してください。

また、原油換算エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の算定に当たって、実測値に基づく単位発熱量や排出係数を使用する場合は、その根拠となる資料を添付してください。

(別紙1)

事業活動に伴う原油換算エネルギー使用量算定表

報告対象年度
(5年度)を入力

エネルギーの種類		(5) 年度					
		エネルギー使用量		単位発熱量			
		単位	数値 A	熱量(GJ) (B=A×C)	数値 C	単位	
化石燃料	原油 (コンデンセートを除く)	k L			38.3	GJ/k L	
	原油のうちコンデンセート (NGL)	k L			34.8	GJ/k L	
	揮発油 (ガソリン)	k L	50.00	1,670	33.4	GJ/k L	
	ナフサ	k L			33.3	GJ/k L	
	ジェット燃料油	k L			36.3	GJ/k L	
	灯油	k L	3,500.00	127,750	36.5	GJ/k L	
	軽油	k L	150.00	5,700	38.0	GJ/k L	
	A重油	L	2,000.00	77,800	38.9	GJ/k L	
	B・C重油	k L			41.8	GJ/k L	
	石油アスファルト	t				/t	
	石油コークス	t				/t	
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)	t				/t
		石油系炭化水素ガス	千m ³				/千m ³
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t				/t
		その他可燃性天然ガス	千m ³				GJ/千m ³
	石炭	原料炭	輸入原料炭	t		28.7	GJ/t
			コークス用原料炭	t		28.9	GJ/t
		一般炭	吹込用原料炭	t		28.3	GJ/t
			輸入一般炭	t		26.1	GJ/t
			国産一般炭	t		24.2	GJ/t
輸入無灰	t		27.8	GJ/t			
石炭コークス	t		29.0	GJ/t			
コークス	t		37.3	GJ/t			
コークス炉ガス	千m ³		18.4	GJ/千m ³			
高炉ガス	千m ³		3.23	GJ/千m ³			
発電用高炉ガス	千m ³		3.45	GJ/千m ³			
転炉ガス	千m ³		7.53	GJ/千m ³			
その他の燃料等	都市ガス	千m ³	400.00	18,419	46.05	GJ/千m ³	
	()						
	()						
非化石燃料	黒液	t			13.6	GJ/t	
	木材	t			13.2	GJ/t	
	木質廃材	t			17.1	GJ/t	
	バイオエタノール	k L			23.4	GJ/k L	
	バイオディーゼル	k L			35.6	GJ/k L	
	バイオガス	千m ³			21.2	GJ/千m ³	
	その他バイオマス	t			13.2	GJ/t	
	RDF	t			18.0	GJ/t	
	RPF	t			26.9	GJ/t	
	廃タイヤ	t			33.2	GJ/t	
	廃プラスチック (一般廃棄物)	t			29.3	GJ/t	
	廃プラスチック (産業廃棄物)	t			29.3	GJ/t	
	廃油	k L			40.2	GJ/k L	
	廃棄物ガス	千m ³			21.2	GJ/千m ³	
	混合廃材	t			17.1	GJ/t	
水素	t			142.0	GJ/t		
アンモニア	t			22.5	GJ/t		
その他燃料 ()							
小計 ①				231,339			
熱	産業用蒸気	GJ			1.17	GJ/GJ	
	産業用以外の蒸気	GJ			1.19	GJ/GJ	
	温水	GJ			1.19	GJ/GJ	
	冷水	GJ			1.19	GJ/GJ	
	地熱	GJ			1.00	GJ/GJ	
	温泉熱	GJ			1.00	GJ/GJ	
	太陽熱	GJ			1.00	GJ/GJ	
	雪氷熱	GJ			1.00	GJ/GJ	
小計 ②							
電気	電気事業者①	昼間・夜間買電	千kWh	70,000.00	604,800	8.64	GJ/千kWh
	電気事業者②	昼間・夜間買電	千kWh	30,000.00	259,200	8.64	GJ/千kWh
		上記以外の買電	千kWh			8.64	GJ/千kWh
	自家発電/消費	太陽光	千kWh	500.00	1,800	3.60	GJ/千kWh
		水力	千kWh			3.60	GJ/千kWh
		風力	千kWh			3.60	GJ/千kWh
自己託送 (非燃料由来)、オフサイト型PPA	その他	千kWh			3.60	GJ/千kWh	
小計 ③				865,800			
合計 (GJ) ④=①+②+③				1,097,139			
原油換算エネルギー使用量 (kL) ⑤=④×0.0258				28,306	0.0258	kL/GJ	

報告対象年度 (5年度) に使用したエネルギーの量を入力

エネルギー使用量に単位発熱量等を乗じた値を入力 (この欄は自動計算)

複数の都市ガス会社の都市ガスを使用している場合はここに記入してください

都市ガスを使用している場合は、ガス会社が発表している発熱量を入力

●この算定表は、計画書及び報告書に別紙として添付する「事業活動に伴うエネルギー使用量」の様式となります。

●また、この様式にエネルギー使用量を入力することにより、原油換算エネルギー使用量を算定することができます。

●淡黄色の欄に、秋田県内に設置している事業所のエネルギーの種類ごとの使用量の合計を入力すると、表の水色の欄 (熱量等)、原油換算エネルギー使用量が自動計算されます。

●燃料にLPGを使用しており、使用量がm³ (立法メートル) 単位で示されている場合には、供給業者にt (トン) に換算する係数を確認して、換算して記入してください。

なお、確認が困難な場合は、以下の係数を使用してください。
 プロパン : 1/502 (t/m³)
 ブタン : 1/355 (t/m³)
 プロパン・ブタンの混合 : 1/458 (t/m³)

●都市ガスはガス会社により発熱量が異なりますので、次のいずれかの方法により確認してください。

- ・契約を調べる
- ・ガス会社に確認する

※この欄は、毎年間違いの多い箇所ですので、ご注意ください。

●産業用以外の蒸気、温水、冷水については換算係数の数値として熱供給事業者が独自の数値を提供する場合は、その値を用いることができます。その場合には計算表に記入されている値を修正して計算してください。

なお、非化石熱を使用されている場合は、省エネ法の基準に倣い、その使用量を入力ください

●原油換算エネルギー使用量が、1,500 kL以上の場合は、条例に規定する「特定事業者」に該当します。

備考

都市ガスの単位発熱量「数値C」欄の数値は、ガス供給事業者ごとの実際の数値を用いること。

様式第1号 温室効果ガス排出抑制計画書(第2条関係)

(第1面)

提出日を記入してください

令和 6 年 10 月 30 日

(あて先) 秋田県知事

変更後の住所(所在地)、会社の名称、代表者の役職氏名を記入してください。
(押印は不要です)

住所

氏名

[法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名]

温室効果ガス排出抑制計画書

第4項に○をしてください

秋田県地球温暖化対策推進条例第9条 第1項 (第2項 、 第3項 、 第4項) の
規定により、次のとおり提出します

主たる事務所の名称	
主たる事務所の所在地	

1 特定事業者の概要

事業者の主たる業種		
該当する事業者要件等	<input type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例施行規則第4条第1号(燃料並びに他人から供給された熱及び電気を原油に換算して年間1,500キロリットル以上使用する者)	前年度の原油換算エネルギー使用量 k L
	<input type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例施行規則第4条第2号(トラックを200台以上、バスを200台以上又はタクシーを350台以上登録する者)	前年度末の県内登録の自動車数 台
	<input type="checkbox"/> 秋田県地球温暖化対策推進条例第9条第3項(特定事業者以外の事業者(一般事業者))	

変更後の本社の
名称と所在地を記
入してください。

(第2面)

2 計画期間

令和		年度	～	令和		年度	(カ年)	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 変更
----	--	----	---	----	--	----	---	--	-----	-----------------------------	--

変更の口に「レ」を記入してください

3 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標を達成するための基本方針

--

4 事業活動に伴うエネルギーの使用量

--

5 温室効果ガスの排出量及び排出の抑制に関する目標

区分	基準年度	目標年度	対基準年度比
	()年度	()年度	
温室効果ガス排出量	[A]	[B]	$[B]/[A] \times 100$
	t-CO ₂	t-CO ₂	%
原単位排出量	[C]	[D]	$[D]/[C] \times 100$
			%
原単位に用いた指標			
原単位に用いた指標の設定方法			

6 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施しようとする措置の内容

実施予定年度	措置の内容

(第3面)

7 条例第11条に規定する措置の内容

取組の内容	取得量等		温室効果ガスの削減量 又は吸収量
再生可能エネルギーの供給	売電量	kWh	t-CO ₂
	熱供給量	GJ	t-CO ₂
再生可能エネルギーの使用による排出削減量の取得			t-CO ₂
グリーン電力証書の取得	取得量	kWh	t-CO ₂
グリーン熱証書の取得	取得量	GJ	t-CO ₂
エネルギーの使用の合理化による排出削減量の取得			t-CO ₂
森林の保全及び整備	整備面積	ha	t-CO ₂
森林の保全及び整備による吸収量の取得			t-CO ₂
県産材の利用	木材使用量	m ³	t-CO ₂
合 計			[E] t-CO ₂

差引排出量	基準年度 ()年度	目標年度 ()年度	対基準年度比
	[A] t-CO ₂	[B]-[E] t-CO ₂	$([B]-[E])/[A] \times 100$ %

特記事項

<記載例>

- ・会社の所在地(名称、代表者の氏名)の変更
変更前の所在地: 秋田県秋田市〇〇1番1号
変更前の名称: 株式会社 あきた
変更前の代表者の氏名: 代表取締役 秋田一郎

記載例を参考に、**変更前の所在地(名称、代表者の氏名)**を記入し、**変更箇所が明確に判るよう**にしてください。

所在地、名称、代表者の変更に係る(様式第1号)計画書の記入例

(第4面)

連絡先

担当部署	総務部 環境課	<p>計画書を作成した実際の部署・担当者、連絡先等を必ず記入してください。 →計画書の内容等で不明な点がある際、県より連絡をさせていただくため。</p>
担当部署住所	秋田県秋田市山王四丁目1-1	
担当者氏名	〇〇 〇〇	
電話番号	018-〇〇〇-××××	
ファクシミリ番号	018-〇〇〇-△△△△	
メールアドレス	abcdefg@ghijk.ne.jp	

備考

- 1 「事業者の主たる業種」欄には、日本標準産業分類に従った中分類（分類番号及び事業名）を記載し、2以上の業種に属する事業を行う事業者にあつては、そのうちの主たる業種を記載してください。
- 2 「該当する事業者要件等」には、該当する□に「レ」を記入し、前年度の原油換算エネルギー使用量又は県内登録の自動車数を記載してください。
- 3 「2 計画期間」には、計画の初年度と最終年度を記載してください。この場合において、計画期間は最長で5カ年度間となります。
また、「新規、変更の別」には、該当する□に「レ」を記入してください。
- 4 「3 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標を達成するための基本方針」には、特定事業者等の事業の概要や特性に応じて、中長期的な取組を見据えた基本方針や考え方を記載してください。
- 5 「4 事業活動に伴うエネルギーの使用量」には、事業活動に伴うエネルギーの種類ごとの使用量及び原油換算エネルギー使用量を記載してください。（別紙での提出も可能です。）
- 6 「5 温室効果ガスの排出量及び排出の抑制に関する目標」の「温室効果ガス排出量」は、全ての特定事業者等が必ず記載してください。
- 7 「基準年度」は、原則として、計画期間の初年度の前年度とし、「目標年度」は計画期間の最終年度としてください。
- 8 「原単位排出量」については、温室効果ガスの排出量の削減目標を原単位排出量で設定した場合にのみ、記載してください。
- 9 「原単位排出量」を記載する際は、「原単位に用いた指標」には、温室効果ガスの排出の量と密接な関係を持つ指標（売上金額、生産数量、延べ床面積等）を、「原単位に用いた指標の設定方法」には、温室効果ガスの排出の量と密接な関係を持つ指標を複数用いて原単位の指標を設定した場合の計算方法等の考え方を記載してください。
- 10 「6 温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施しようとする措置の内容」には、実施予定の運用改善や設備更新等の措置について、記載してください。
- 11 「7 条例第11条に規定する措置の内容」には、再生可能エネルギーの他者への供給や森林の保全及び整備等であつて、計画書作成時点で想定されるものを記載してください。
- 12 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に貢献する技術や商品の開発等の取組などを、記載してください。
- 13 記入欄が不足する場合は、適宜追加してください。
- 14 基準年度における温室効果ガス排出量の内訳を添付してください。
また、原油換算エネルギー使用量や温室効果ガス排出量の算定に当たって、実測値に基づく単位発熱量や排出係数を使用する場合は、その根拠となる資料を添付してください。